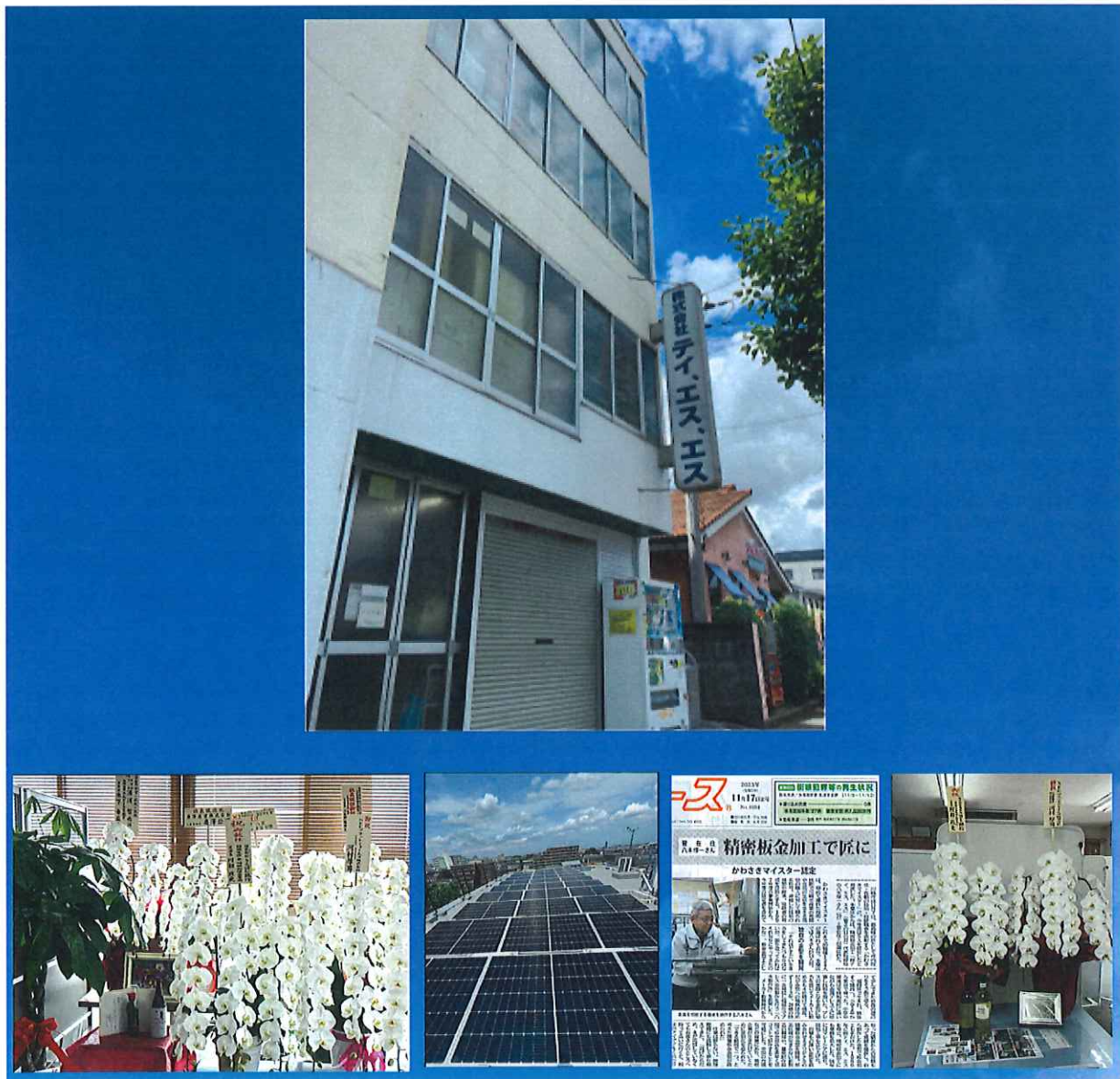


エコアクション21

環境経営レポート

(対象期間： 2022年10月1日～2024年9月30日)



2024年12月14日発行

株式会社 テイ.エス.エス

神奈川県川崎市多摩区菅3-11-37

目次

1. 組織の概要	P.2
2. 対象範囲	P.2
3. 環境経営方針	P.3
4. 環境管理委員会 実施体制及び役割・責任・権限	P.4
5. 環境経営目標	P.5
6. 環境目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容	P.6
7. 2023年度(2022/10~2023/9)環境経営計画・実施状況評価表	P.7
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果	P.8
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	P.9

ゼロエミッション経営

CO2排出量削減に向けて、炭素性生産性を考える

エコアクション21で、CO2削減に向けて数値化、見える化、社内啓蒙活動を行動指針にする

川崎SDGsゴールドパートナーとしての責任

太陽光パネルと蓄電池の設置
100%再生エネルギー使用

使用量の計測管理による
水道使用量削減



節電

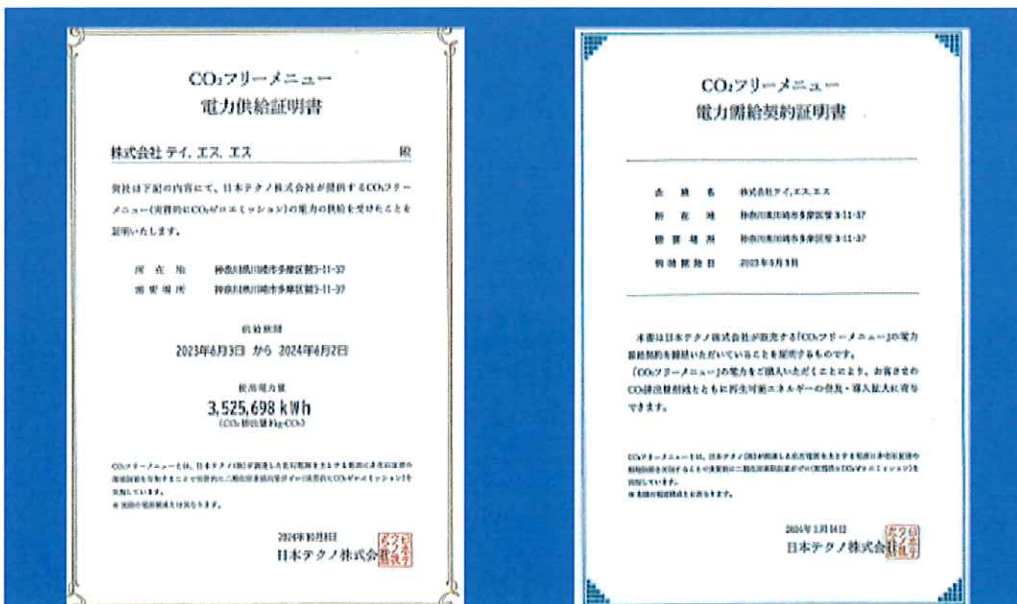
（株）ティ. エス. エス



使用量の計測管理による
ガソリン・燃料使用量削減

新事業設備投資による
電気使用量削減

当社の環境レポート発行で実行



1. 組織の概要及び対象範囲

- ・事業者名 株式会社テイ.エス.エス
- ・代表者氏名 代表取締役 八木 惇一
- ・所在地 神奈川県川崎市多摩区菅3-11-37

(・環境管理の責任者・担当者氏名、連絡先)

環境管理責任者 中村 美恵
連絡先 〒214-0001 神奈川県川崎市多摩区菅3-11-37
Tel&Fax 044-948-1025 044-948-1026
E-mail tss-japan@mtg.biglobe.ne.jp

・サイト名称及び所在地

事業所名 本社・工場 〒214-0001 神奈川県川崎市多摩区菅3-11-37

・事業活動の内容

半導体製造装置・各種通信端末・航空機向け部品の
精密板金加工、プレス加工、金型設計製作

事業の規模 2024年度(2023年10月～2024年9月)

売上額 3.6億円
従業員数 31名 (本社 31名)
延床面積 1051㎡ (土地 332㎡、家屋 719㎡)

2. 対象範囲(認証・登録範囲)

認証・登録対象組織

登録組織名: 株式会社テイ.エス.エス
対象事業所: 本社・工場

認証・登録対象活動

精密板金加工、プレス加工、金型設計・製作

3. 環境経営方針

[企業理念・事業活動]

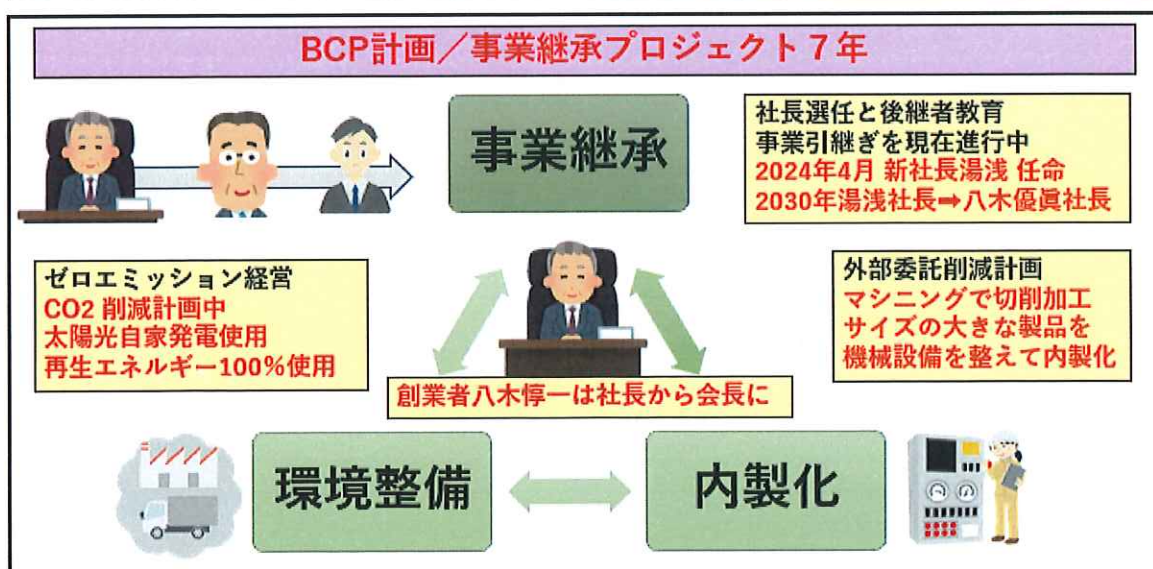
当社は、環境問題への取り組みを社会的責務と認識して、社員一人ひとりが環境へのやさしさを優先して行動します。

[行動指針]

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 電気、自動車燃料の二酸化炭素排出量を削減します。
3. 廃棄物の発生抑制、リサイクルと適正処理の推進に努めます。
4. 適正な利用によって水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した製品の製造を推進します。
6. 環境経営のためのマネジメントシステムを継続的に改善します。
7. 本方針を全従業員に周知徹底します。

2022年10月1日 制定
株式会社テイ.エス.エス
代表取締役 八木 惇一

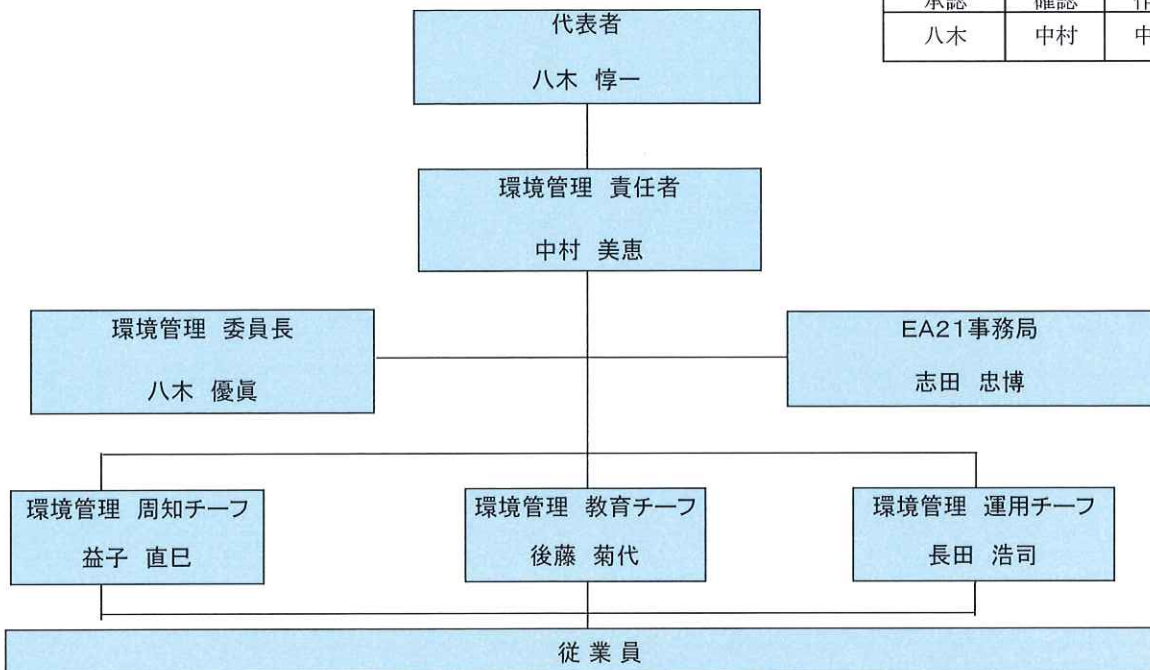
株式会社テイ.エス.エス 2024~2030年



4. 環境管理委員会 実施体制及び役割及び責任・権限表

作成 2024年12月14日

承認	確認	作成
八木	中村	中村



	役割・責任・権限
代表者	1. 環境管理責任者の任命、実施体制の構築 2. 環境方針の制定の承認 3. エコアクション21を運用し、維持するための経営資源の用意をする 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2. 社長への環境経営システムの実施状況報告 3. EA21EMSの社外窓口として活動する 4. 環境管理委員会を開催し、PDCAで環境管理業務をまわす 5. 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6. 環境関連文書及び記録の作成・整理
環境委員長	1. 環境管理委員会の取りまとめ役 2. 経営改善と環境への取組を一体的に運用 3. 環境管理委員会協議内容から全社的なコンセンサスをまとめていくものとする 4. 事務的な作業については、EA21事務局と協力して対応する
EA21事務局	1. 環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 3. 環境目標、環境活動計画書原案の作成と実測集計、その他文書作成 4. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境活動レポートの作成
各部門チーフ	1. 社内における環境経営システムの実施、環境方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施、達成状況の報告 2. 特定された項目の手順書作成及び運用管理 3. 緊急事態への対応のための手順書作成、訓練を実施、記録の作成 4. 問題点の発見、是正、予防処置の実施 5. 上記記載内容を環境管理委員会として、社内にて実行管理運営していくものとする
従業員	1. 環境方針を理解し、部門の環境活動計画に従って活動する。

(回覧ルート)

社長→全部門責任者、環境管理の責任者

改訂履歴

改訂数	改訂理由	改訂月日	承認	作成者
1	初版	2022/10/20	八木	中村
2	環境活動を積極的に行うためにメンバー変更	2024/12/14	八木	中村

5. 環境経営目標

作成 2024年12月14日

承認	作成	集計
八木	中村	中村

環境経営目標	基準(実績)			年度目標		中期目標	
	2022年度			2023年度		2024年度 (2023年10月 ~2024年9月)	2025年度 (2024年10月 ~2025年9月)
	通年(2021年10月 ~2022年9月)	運用期間相当 2021年11月 ~2022年9月	運用期間相当 2021年11月 ~2022年1月	通年(2022年11月 ~2023年9月)	運用期間 2022年11月 ~2023年1月		
1. 二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 総量 89,062 kg-CO ₂	(排出量) 総量 81,099 kg-CO ₂	(排出量) 総量 25,383 kg-CO ₂	2%削減 79,477 kg-CO ₂	2%削減 24,875 kg-CO ₂	3%削減 86,390 kg-CO ₂	4%削減 85,500 kg-CO ₂
2. 電力使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 0.443kg-CO ₂ /kWh)	183,735 kWh	167,473 kWh	52,681kWh	2%削減 164,124 kWh	2%削減 51,627 kWh	3%削減 178,223 kWh	4%削減 176,386kWh
3. 自動車燃料(ガソリン) 使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 2.31kg-CO ₂ /L)	3,184 L	2,863L	844L	2%削減 2,806 L	2%削減 827L	3%削減 3,088 L	4%削減 3,057 L
4. 廃棄物排出量の削減	(一廃排出量) 648kg	(一廃排出量) 594kg	162Kg	2%削減 582kg	2%削減 159kg	3%削減 629kg	4%削減 622kg
5. 水使用量の削減	(水使用量) 345m ³	345m ³	89m ³	維持管理 345m ³	維持管理 89m ³	維持管理 345m ³	維持管理 345m ³
6. 化学物質使用量の削減	(SP-900 16L 使用量) 432kg	(SP-900 16L 使用量) 368kg	144Kg	2%削減 361kg	2%削減 141kg	3%削減 419kg	4%削減 415kg
7 コピー用紙使用削減	(A4コピー 用紙) 50,000枚	(A4コピー 用紙) 45,833枚	12,500枚	2%削減 44,916枚	2%削減 12,250枚	3%削減 48,500枚	4%削減 48,000枚
8. 着払い送料削減 (不良品率削減)	(着払い 金額) 115,900円	(着払い 金額) 93,080円	27,924円	2%削減 91,218円	2%削減 27,366円	3%削減 112,423円	4%削減 111,264円

6. 環境目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容

作成 2024年12月14日

承認	作成	集計
八木	中村	中村

環境経営目標	基準(実績)	年度目標	取組結果とその評価(2022年10月～2023年9月)		
	2022年度	2023年度	実績	達成区分	評価及び次年度の取組内容
	運用期間相当	運用期間			
	2021年10月 ～2022年9月	2022年10月 ～2023年9月			
1. 二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 総量 89,062 kg-CO ₂	2%削減 87,280 kg-CO ₂	(排出量) 総量 70,559 kg-CO ₂	○	二酸化炭素排出量の目標値は達成したが、引き続き電気使用量のデマンド管理等のデータ管理を行う。
2. 電力使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 0.443kg-CO ₂ /kWh)	183,735 kWh	2%削減 180,060 kWh	143,885 kWh	○	電力使用量は、情勢を確認して最安値市場を選択すること使用量の定期的管理を行う。
3. 自動車燃料(ガソリン)使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 2.31kg-CO ₂ /L)	3,184 L	2%削減 3,120 L	2,891L	○	ガソリン料金が、助成金が無くなるために2023/9月末から一斉値上げが行われる状況である。いかに効率よく配達、納品、営業周りをするか都度検討する。
4. 廃棄物排出量の削減	648kg	2%削減 635kg	460kg	○	ごみの減量、リサイクル行動の励行によって排出量を削減する
5. 水使用量の削減	345m ³	維持管理 345m ³	維持管理 382m ³	×	社員の人数が増えると水道使用量が増える。管理方法を検討することが必要だとわかった。一人当たりの水使用量は節水継続
6. 化学物質使用量の削減	(SP-900 16L使用量) 432kg	2%削減 423kg	512kg	×	化学物質使用量は仕事量が増えて、使用量が多くなった。引き続き監視し無駄な使用を削減する。
7. コピー用紙使用削減	(A4コピー用紙) 50,000枚	2%削減 49,500枚	49,500枚	○	紙媒体からデータ活用に変更して紙の使用量削減を引き続き行う。
8. 着払い送料削減 (不良品率削減)	(着払い金額) 115,900円	2%削減 113,582円	56,008円	○	不適合品の発生原因は、当社マレーシア工場に起因することが多い。日本製の励行と日本での確認作業が功を奏してきた。続行する。

6. 環境目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容

作成 2024年12月14日

承認	作成	集計
八木	中村	中村

環境経営目標	基準(実績)	年度目標	取組結果とその評価(2023年10月～2024年9月)		
	2022年度	2024年度	実績	達成区分	評価及び次年度の取組内容
	運用期間相当	運用期間			
	2021年10月 ～2022年9月	2023年10月 ～2024年9月			
1. 二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 総量 89,062 kg-CO2	3%削減 86,390 kg-CO2	(排出量) 総量 72,736 kg-CO2	○	二酸化炭素排出量の目標値は達成したが、引き続き電気使用量のデマンド管理等のデータ管理を行う。
2. 電力使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 0.443kg-CO2/kWh)	183,735 kWh	3%削減 178,223 kWh	146,975kWh	○	電力使用量は、情勢を確認して最安値市場を選択すること使用量の定期的管理を行う。
3. 自動車燃料(ガソリン)使用量の削減 (二酸化炭素排出係数: 2.31kg-CO2/L)	3,184 L	3%削減 3,088 L	3,233L	○	ガソリン料金が、助成金が無くなるために2023/9月末から一斉値上げが行われる状況である。いかに効率よく配達、納品、営業周りをするか都度検討する。
4. 廃棄物排出量の削減	648kg	3%削減 629kg	448Kg	○	ごみの減量、リサイクル行動の励行によって排出量を削減する
5. 水使用量の削減	345m ³	維持管理 345m ³	維持管理 308m ³	○	社員の人数が増えると水道使用量が増える。管理方法を検討することが必要だとわかった。一人当たりの水使用量は節水継続
6. 化学物質使用量の削減	(SP-900 16L使用量) 432kg	3%削減 419kg	528Kg	×	化学物質使用量は仕事量が増えて、使用量が多くなった。引き続き監視し無駄な使用を削減する。
7 コピー用紙使用削減	(A4コピー用紙) 50,000枚	3%削減 48,500枚	45,500枚	○	紙媒体からデータ活用に変更して紙の使用量削減を引き続き行う。
8. 着払い送料削減 (不良品率削減)	(着払い金額) 115,900円	3%削減 112,423円	27,924円	○	不適合品の発生原因は、ほとんどマレーシア工場に起因する。日本での点検確認が大きく作用して功を奏してきた。続行する。

7. 2023年度(2022/10~2023/9)環境経営計画・実施状況評価表

基準年度：2022年度(2021/10~2022/9)

評価 ○：達成 ×：未達 □：計画 ■：実施

注)記載日は別

NO.	項目	年度目標 (2023年度)	達成手段	2022年												合計	責任者			
				単位	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			9月		
1	二酸化炭素排出量の削減	2%削減 89,062 ↓ 87,280 (Kg-CO2)	<ul style="list-style-type: none"> 電力使用量の削減 低公害車・低燃費車の導入 作業効率の向上 太陽光発電の導入(計画中) 																89,062	中村
				前年度実測値(2021/10~2022/9)電力	7,206	8,264	7,407	7,667	10,515	9,003	6,077	4,850	4,053	5,256	6,424	4,674				
				前年度実測値(2021/10~2022/9)ガソリン	744	603	698	657	555	650	555	554	636	571	530	635				
				前年度実測値(2021/10~2022/9)LPGガス	12	25	31	31	31	37	37	25	19	12	12	6				
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	7,963	8,892	8,136	8,355	11,100	9,690	6,669	5,428	4,708	5,839	6,966	5,316				
				計画排出量	(Kg-CO2)	7,803	8,714	7,974	8,188	10,878	9,496	6,535	5,320	4,614	5,723	6,827	5,209			
				計画排出量累計	(Kg-CO2)	7,791	16,505	24,479	32,666	43,545	53,041	59,576	64,896	69,510	75,232	82,059	87,268			
				実績排出量(電力)	(Kg-CO2)	4,492	4,423	5,207	7,130	5,749	5,188	4,524	4,600	4,449	5,056	6,922	6,000			
				実績排出量(ガソリン)	(Kg-CO2)	1,021	519	465	659	634	587	471	433	411	569	439	499			
				実績排出量(LPGガス)	(Kg-CO2)	3	9	9	15	18	15	9	0	18	6	6	3			
実績排出量合計	(Kg-CO2)	5,516	4,952	5,681	7,804	6,401	5,791	5,004	5,033	4,878	5,631	7,367	6,502							
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
1.1	電力使用量の削減	2%削減 183,735 ↓ 180,060 (kWh)	<ul style="list-style-type: none"> 作業効率の向上 装置の不使用时電源OFF エアコン温度設定最適化 															183,735	中村	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	16,266	18,655	16,720	17,306	23,735	20,322	13,717	10,948	9,150	11,865	14,500	10,551				
				計画電力使用量	(kWh)	15,941	18,282	16,386	16,960	23,260	19,916	13,443	10,729	8,967	11,628	14,210	10,340			
				計画電力使用量累計	(kWh)	15,941	34,223	50,608	67,568	90,828	110,744	124,187	134,916	143,883	155,510	169,720	180,060			
				実績電力使用量	(kWh)	10,140	9,985	11,753	16,095	12,977	11,712	10,213	10,383	10,043	11,414	15,626	13,544			
				同 累計	(kWh)	10,140	20,125	31,878	47,973	60,950	72,662	82,875	93,258	103,301	114,715	130,341	143,885			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
1.2	自動車燃料使用量の削減(ガソリン)	2%削減 3,184 ↓ 3,121 (L)	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップの実行 車種別タイヤ空気圧管理 夏季以外のカーエアコンの抑制 															3,184	館野	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	321	260	301	283	239	280	239	239	274	246	229	274				
				計画燃料使用量	(L)	314	255	295	278	234	274	234	234	269	241	224	268			
				計画燃料使用量累計	(L)	314	569	864	1142	1376	1650	1885	2119	2387	2628	2852	3121			
				実績燃料使用量	(L)	440	224	200	284	273	253	203	187	177	245	189	215			
				同 累計	(L)	440	664	864	1,148	1,422	1,675	1,878	2,064	2,242	2,487	2,676	2,891			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
2	廃棄物排出量の削減(一廃排出量)	2%削減 648 ↓ 635 (kg)	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物の分別徹底 コピー紙、雑紙のリサイクル 紙類のリサイクル先探す 															648	荒川	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54				
				計画排出量	(kg)	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53	53			
				計画排出量累計(kg)	(kg)	53	106	159	212	265	318	370	423	476	529	582	635			
				実績排出量(kg)	(kg)	54	54	25	34	15	34	34	54	34	34	34	54			
				同 累計(kg)	(kg)	54	108	133	167	182	216	250	304	338	372	406	460			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
3	水使用量の削減	維持管理として削減数値は設定せず	<ul style="list-style-type: none"> 配管水漏れチェック 洗車方法の改善(バケツ式) 															345	志田	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	42			47			57			89			59			
				計画使用量	(m ³)	0	42	0	47	0	57	0	51	0	89	0	59			
				計画使用量累計	(m ³)	0	41	0	88	0	145	0	196	0	285	0	344			
				実績使用量	(m ³)	0	62	0	55	0	74	0	62	0	55	0	74			
				同 累計	(m ³)	0	62	0	117	0	191	0	253	0	308	0	382			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
4	化学物質使用量の削減	2%削減 432 ↓ 423 (kg)	<ul style="list-style-type: none"> 他製品900→600への切り替え 代替製品の調査 工程変更検討 															432	東	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	64	32	32	80	32	0	64	32	0	0	64	32				
				計画使用量	(kg)	63	31	31	78	31	0	63	31	0	0	63	31			
				計画使用量累計	(kg)	63	94	126	204	235	235	298	330	330	330	392	424			
				実績使用量(kg)	(kg)	0	32	32	32	32	0	48	32	64	64	96	80			
				同 累計(kg)	(kg)	0	32	64	96	128	128	176	208	272	336	432	512			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
5	コピー用紙使用削減	2%削減 50,000 ↓ 49,000 (枚)	<ul style="list-style-type: none"> 各部署での使用状況を確認 ペーパーレス化 															50,000	斎藤	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	2,500	7,500	9,000	9,000	2,500	7,500	0	2,500	2,500	7,500	2,500	5,000				
				計画使用量	(枚)	2,450	7,350	4,900	4,900	2,450	7,350	0	2,450	2,450	7,350	2,450	4,900			
				計画使用量累計	(枚)	2,450	9,800	14,700	19,600	22,050	29,400	29,400	31,850	34,300	41,650	44,100	49,000			
				実績使用量	(枚)	2,500	2,500	5,000	2,500	2,500	2,500	2,500	10,000	10,000	2,500	5,000	4,500			
				同 累計	(枚)	2,500	5,000	10,000	12,500	15,000	17,500	20,000	30,000	40,000	42,500	45,000	49,500			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
6	着払い送料削減(不良品率削減)	2%削減 116,970 ↓ 114,631 (円)	<ul style="list-style-type: none"> 検討案作成 代替工程対応 実行 有効性確認 															116,970	伊川	
				前年度実測値(2021/10~2022/9)	22,880	7,280	2,070	17,790	7,690	12,720	9,890	9,630	7,850	5,970	1,260	11,940				
				計画支払金額	(円)	22,422	7,134	2,029	17,434	7,536	12,466	9,692	9,437	7,693	5,851	1,235	11,701			
				計画支払金額累計	(円)	22,422	29,557	31,585	49,020	56,556	69,021	78,714	88,151	95,844	101,695	102,929	114,631			
				実績支払金額	(円)	25,260	3,730	0	2,080	950	3,242	3,310	12,242	2,000	2,000	1,194	56,008			
				同 累計	(円)	25,260	28,990	28,990	28,990	31,070	32,020	35,262	38,572	50,814	52,814	54,814	56,008			
	評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
NO.	評価・確認 月日	評価・確認者	評価・確認事項(定期、臨時)	評価・確認結果、コメント、是正処置等																
	2023/2/3	中村	実施期間(2022/10/1~2023/9/30)	社員数が増えたために、水道使用量が増えた。ただし、見える化が進んできたように思える。各目標値に向けて努力の様子が見える。周知、計画、結果報告、改善の協議を通じて継続的に環境経営を実施していきたい。																

7. 2024年度(2023/10~2024/9)環境経営計画・実施状況評価表

基準年度:2022年度(2021/10~2022/9)

評価 ○:達成 ×:未達 □:計画 ■:実施

注)記載日は別

Table with columns for NO., 項目 (Project), 年度目標 (2023年度) (Annual Target (2023)), 達成手段 (Achievement Measures), 2023年 (2023) monthly data (October to September), 2024年 (2024) monthly data (October to September), 合計 (Total), and 責任者 (Responsible Person). Rows include categories like 二酸化炭素排出量の削減 (CO2 Emission Reduction), 電力使用量の削減 (Electricity Usage Reduction), 自動車燃料使用量の削減 (Gasoline Usage Reduction), 廃棄物排出量の削減 (Waste Disposal Reduction), 水使用量の削減 (Water Usage Reduction), and 化学物質使用量の削減 (Chemical Substance Usage Reduction).

2023/2/3 中村
実施期間
(2022/11/1~2023/1/31)

営業活動が活発になり、ガソリン使用量が増えた。
マレーシア工場依存型から日本国内生産を伸ばしたために、マレーシア製品の不良品の件数、数量が激減した。そのために着払い費用が削減できた。
周知、計画、結果報告、改善の協議を通じて継続的に環境経営を実施していきたい。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

作成 2024年12月14日

承認	作成	集計
八木	中村	中村

法令、条例、名称	規制内容等	該当設備等	点検・測定 頻度・実施 時期など	遵守評価
騒音規制法	・指定地域内における特定施設の届出	機械プレス 空気圧縮機	設置時	○
	・騒音の測定			○
	・規制基準の遵守義務 指定地域内に特定工場等			○
	を設置しているもの			
振動規制法	・対象特定施設の特定	機械プレス 空気圧縮機	設置時	○
	・特定施設設置の届出			○
	・特定施設の変更等の届出			○
川崎市郊外防止等 生活環境の保全に 関する条例	・川崎市郊外地域における騒音・振動・臭気等の規制	機械プレス 空気圧縮機	設置時	○
資源有効利用促進法	・資源の有効な利用を促進し廃棄物の処理にかか る環境への負荷を軽減し、資源の枯渇を抑制する	保管場所	毎日 現物確認	○
廃棄物処理法	・廃棄物の排出の抑制	保管場所	毎日 現物確認	○
	・適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理			○
	・生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る			○
	・マニフェスト管理、記録保管	管理表	5年間	○
	・産業廃棄物管理票交付等状況報告	管理表	毎年6月30日まで	○
家電リサイクル法	・エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機の リサイクルの義務と廃棄時の収集運搬料金と リサイクル料金の支払い	家電製品 4品目	廃棄時	該当なし
	・エアコンの社内簡易点検 ・廃棄時の適切業者への引き渡し ・直接フロン類回収業者に依頼時は「回収依頼書」を交付、 フロン類回収業者からは「引取証明書」を入手	エアコン	毎月	○
			廃棄時	該当なし
消防法	・消防用設備の点検、防火責任者、避難訓練実施	消防用設備	年1度	○
労働安全衛生法	・職場における労働者の安全と健康を確保	労働者	随時	○
	・健康診断の実施と検査結果の指導と保管		年1度	○
<p>* 環境関連法規等の遵守状況を確認し評価した結果、環境関連法規等への違反・訴訟はありませんでした。 なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。</p> <p>* 騒音規制法、振動規制法、川崎市条例については、プレス機、コンプレッサー所有のため記載しています。</p> <p>注) プレス機増設のため「指定事業所に係る変更完了届出書」 2024/10/28受付済み</p>				

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

(1) 全体評価

2021年からエコアクション21を運用し、毎年目標の達成状況、計画の実施状況及び法規等の遵守状況を見てきた。環境活動については、見える化が進んできている。環境方針はこのまま変更しないが、活動メンバーを若手社員にチーム検討し直し、今後社員が一丸となってシステムの充実と改善に取り組めるよう協力したい。

(2) 見直しの結果

- ①二酸化炭素の排出では、仕事量の増加に伴いやや増加しているが、基準からの目標値は達成しガソリン使用量の削減については、営業活動が活発化して増加したが、努力を続けていく。また、社内に周知徹底させていくように尽力する。
環境目標は変更しない。
- ②従来、廃棄物排出量を把握していなかったが、分別の徹底と定量把握ができたことから来年度の目標設定が可能となった。新たに排出量削減の目標を設定する。
- ③水使用量の削減は、社員数の増加で前年度比では増加した。
ただし、基準値よりは削減できた。目標達成のため、社員一人一人が自覚を持って環境活動に寄与できるよう来年度の目標達成を期す。環境目標は変更しない。
- ④CO2削減の出来る機械設備投入によって、電気使用量は格段に改善された。
このまま設備環境、インフラメンテナンスを継続していく。
- ⑤システム構築に際し、該当法規等の調査検討に注力したせいか適用事項が明確になり、取り組むべき対象が具体的に把握できるようになった。とりわけ緊急事態につながる可能性の高い危険物管理(消防法)、苦情が想定される騒音対策に万全を期すこととする。
そして今後とも継続して新たな法規制情報の収集に努める。

代表者評価

当社は、「人と環境に優しい会社」を目指し、ゼロエミッション経営を行っている。社員全員が同じ方向に前向きに取り組めて、次世代環境に良い会社にしていきたい。数値による分析で改善すべき事柄が明らかになり、社員皆がわかりやすく、社員皆が取り組めるようになった。
今後ともこの状態を維持していけるように、朝礼を活用し、発表の機会等を持たせたい。

無駄のない効率良いものづくりで、今後ともCO2削減を実現していきたい。

2024年12月10日
株式会社テイ. エス. エス
代表取締役 八木 惇一